先進工学研究科生命システム工学専攻

公開日　2026年4月1日

人材養成等に関する目的	3つの方針
本学ホームページに掲載。 https://www.tus.ac.jp/about/graduate_school/purpose/	本学ホームページに掲載。 https://www.tus.ac.jp/about/graduate_school/policy/

分野	科目群で身に付ける能力	修士課程1・2年次 前期	修士課程1・2年次 後期
細胞工学分野	①最先端の科学技術に対応できる高度な学識と研究方法 ②生命システム工学分野で自ら課題を発見し解決する研究能力 ③研究成果を発表する能力を修得する	環境微生物学特論A・B	細胞工学特論A・B
免疫工学分野		免疫工学特論A・B	
発生・再生工学分野		発生工学特論A・B 再生医工学特論A・B	
植物生物工学分野		環境植物学特論A・B	植物遺伝子工学特論A・B
ゲノム工学分野		分子遺伝学特論A・B	ゲノム情報生物学特論A・B
生体高分子工学分野		構造生物学特論A・B	蛋白質工学特論A・B 生体高分子学特論A・B
生体物質化学分野		生体機能物質化学特論A・B	生物有機化学特論A・B

		修士課程1年次	修士課程2年次
全分野共通	高度な専門性を要する研究開発能力および、研究成果を発表する能力を養う	生命システム工学特別輪講1A・1B	生命システム工学特別輪講2A・2B
		生命システム工学特別演習1A・1B	生命システム工学特別演習2A・2B
		生命システム工学特別実験1A・1B	生命システム工学特別実験2A・2B
		生命系特別講義A※	生命系特別講義B※
		デザインイノベーション特論	
全分野共通	幅広くかつ深い学識を涵養する授業科目、コミュニケーション能力・倫理観・国際性等を養う	教養（共通）科目	

必修科目

選択必修科目

選択科目　原則偶数年度に「〇〇特論A」を開講　原則奇数年度に「〇〇特論B」を開講

※当該年度は開講しない